

## 【水の里の旅コンテスト2019 応募企画】

### 【一般部門】

奥州忍者研究会

『ENJOY NATURE TOUR WITH LOCAL NINJA』

A rare chance to learn stealth techniques  
from a Ninja master while also enjoying some of Miyagi's most beautiful scenery!』

(観光地域：宮城県 仙台市太白区)

【日程】	日帰り		
【実施時期】	通年		
【催行人員】	20名 (最少催行人員：10名)	【お勧めする旅行者層】	インバウンド層
【旅行代金】	4,000円 (大人1名)	【内 訳】	
		昼食：20,000円 忍者体験：20,000円 クラフト体験：10,000円 保険料：6,000円 ガイド1名：5,000円 企画費用：5,400円 (オプション 外国語対応タクシー-ATTRACXI 希望者 +13,520円/1時間、9人乗り) (オプション 宿泊希望者：Tohoku local secret tours のツアーを案内可)	
【企画趣旨 (伝えたいポイント及び旅行者が満足するポイント)】			
<p>※詳細な行程と各観光ポイントは別紙に記入。</p> <p>羽黒山・大滝不動で修行していた僧(知足上人)は秋保大滝不動堂の開祖であり、空中を飛行したとの言い伝えが野尻・馬場地区に伝承されている。武将・伊達政宗に召し抱えられていたとされる忍者・黒脛巾組は農民から招集をかけられ結成されたという記述が1600年頃に残っている。自然豊かなこの場所は修行の場として宮城の忍者のルーツとなる場所であると推察される。東北地方にはその昔800年ごろに阿豆流為という強いリーダーがおり、京から攻めてきた朝廷軍と勇敢に戦い、北上川の地形の利を活かすことで敵軍の数を問題とせず、何度か勝利をおさめた。しかし最後には戦に負けたため記録はほぼ残っていないが決して忘れ去られてはならない存在である。彼らは騎馬戦や弓の扱いに長けているのが特徴で、狩猟や自然の中で鍛錬していた蝦夷たちは、近年ではおおらかで雄大な東北文化の原点であると考えられており、自然の中で修練する山伏文化と密接につながりがある東北の地の忍びにも多大な影響を与えたと推察される。</p> <p>霊験あらたかな秋保大滝は、蔵王国定公園および県立自然公園二口峡谷の地域内を流れる名取川上流部において、落差55m、幅6mで流れ落ちる。国の名勝に指定されており、日本の滝百選の1つにも数えられる。日本三大名瀑の1つに数えられる。仙台的奥座敷・秋保温泉も近くにあり秋保大滝の滝壺を最も近くで見られる場所までの1.0kmは「新・奥の細道-秋保大滝パノラマのみち-」として整備されている。</p> <p>人々の暮らしと信仰を見守ってきた大滝の自然を直接たどり、秋保の清らかな水と東北産の材料から育まれたとうふ料理をレトロな茶屋で堪能し、秋保の大自然の中、屋内ではできない手裏剣投げ・吹き矢を用いた忍者修行を行い、木製クラフトで制作体験する特製根付けのお土産をお持ち帰りいただく。金銅不動明王としては日本一の大きさを誇る秋保大滝不動尊へ参詣、山ぶどうジュースやメグスリノキ等の自然健康食品を扱う大滝園を訪ね、体験コンテンツも提供するのがポイント。</p>			
<p>【おすすめポイント】 ①秋保大滝不動尊を参詣し、現存する中では日本一の大きさを誇る金銅不動明王にご挨拶。 ②新・奥の細道-秋保大滝パノラマのみち散策- ~滝壺見学~ 秋保大滝全体像を遠くから見たあとはその滝壺まで近づき、マイナスイオンをたっぷり浴びながら東北の英雄についてのガイドトークを聞く。変わらない自然の中、古代に想いを馳せながら記念撮影。 ③大滝不動茶屋でレトロな雰囲気を楽しみ、茶屋マスターの歓迎を受けながら、秋保の清らかな水と東北産の材料を厳選して作られた名物とうふ料理を楽しみます。 ④うるし工房ギャラリー-樹乃詩にて、大自然の中、忍者と手裏剣・吹き矢で忍者修行を行った後は、木で特製根付けのクラフト体験を行い、制作したお土産をお持ち帰りできます。 ⑤地域伝承の、珍しい自然健康食品を取り扱う大滝園(知足上人の子孫の店)に寄り忍者も飲んでいただくかもしれない深山野草健康茶などの試飲をします。ショッピングも可。</p>			
【安全確保のための配慮】		【旅行者の満足度を高めるための工夫、快い旅行にするための配慮】	
1. 事故の場合の連絡体制の確立 2. 養成プログラム事業を受講した「東北トラベルコンシェルジュ(TTC)」認定ガイドがアテンド		1. 秋保大滝を散策、滝のマイナスイオンを浴びながら記念撮影 2. 昼食は、大滝不動茶屋でレトロな雰囲気を楽しみながらお食事 3. 大自然の中、忍者修行とクラフト体験、記念品のお持ち帰り 4. 秋保地域伝承の自然健康食品を大滝園にてお求め頂けます	
【インバウンド対応のための工夫】			
地域と伴走して外国人の方々を受け入れる体制づくりとして、(株)インアウトバウンド仙台・松島が開催した養成プログラム事業を受講した「東北トラベルコンシェルジュ(TTC)」認定ガイドがアテンドすることで満足度の高いツアーを提供する。			

【企画協力（後援）機関・団体名等】	【主な役割】	【企画協力（後援）機関・団体名等】	【主な役割】
①ギャラリー樹乃詩	クラフト体験、修行会場提供	④奥州忍者研究会	忍者体験企画・提供
②大滝不動茶屋	昼食会場	⑤（株）インアウトバウンド仙台・松島	ツアー販売、ガイド派遣
③大滝園	お茶試飲・ショッピング	⑥太田とうふ店	とうふ製造者
【特記事項】	2019年2月にNINJA×ATTRACXIモニターツアーを開催した。今回、その際のフィードバックを参照し一部内容を変更して企画した。奥州忍者研究会代表の小野寺は、TTCガイド1期生であり、二種免許所持のATTRACXI登録ドライバー。		
【催行実績】	有		

【行程表】	
1日目	参考：宮城交通バス（10:42 仙台発→11:56 終点大滝着）（15:31 大滝発→16:49 仙台着）※土日のみ 片道 1130円 秋保大滝バス停集合（12:00）→不動尊～パノラマのみち散策、大滝滝壺（80分）（13:20）→不動茶屋で食事（40分）（14:00）→ギャラリー樹乃詩で忍者体験（60分）（15:00）→大滝園でショッピング（15分）（15:15）→解散 【バス料金はツアー代金に含まない】

【主な観光ポイント（観光地・観光箇所の歴史、由来、土産品など）】		
【秋保大滝不動尊】	【パノラマのみち】	【大滝滝壺】
 <p>【コメント】秋保大滝不動尊を参詣し、現存する中では日本一の大きさを誇る金堂不動明王をご紹介します。大滝不動尊はここを訪れる人に幸せがおとずれるようにとの願いを込め、知足上人が建立した縁起がある。知足上人は、山に籠って木食の修行をした僧である。</p>	 <p>【コメント】新・奥の細道-秋保大滝パノラマのみち散策-～滝壺見学～ 蔵王国定公園および県立自然公園二口峡谷の地域内を流れる名取川上流部において、落差55m、幅6mで流れ落ちる。国の名勝に指定されており、日本の滝百選の1つにも数えられている観光名所である。</p>	 <p>【コメント】全体像を見たあとは滝壺まで近づき、マイナスイオンを浴びる。断崖から落下する滝を先人たちは「神」としてあがめており、特に東北においては大自然と人々の生活とは深いつながりがあった。そのころと変わらない自然の中、古代に想いを馳せながら記念撮影。</p>
【大滝不動茶屋】	【忍者体験】	【大滝園】
 <p>【コメント】茶屋のレトロな雰囲気を楽しみ、茶屋マスターの歓迎を受けながら、秋保の清らかな水と東北産の材料を厳選した仕込みをしていることで人気の太田とうふ店から仕入れることで生まれた、名物三角あげのとうふ関連料理を見て楽しみ、聞いて楽しみ、食べて楽しむ。</p>	 <p>【コメント】うるし工房ギャラリー樹乃詩にて、大自然の中、忍者と手裏剣・吹き矢で忍者修行を行った後は、木で特製根付のクラフト体験を行い、制作したお土産を旅の記念にお持ち帰りできます。自然豊かなこの場所は修行の場として絶好の場所。</p>	 <p>【コメント】地域伝承のレシピで、自然健康食品を取り扱う大滝園（知足上人の子孫のお店）に立ち寄り忍者も飲んでいたかもしれない、めずらしい深山野草健康茶などを試飲。ほか、山ぶどうジュースや国産蜂蜜、メグスリノキ、南蛮麴漬けなどのショッピングも。</p>